

平成29年8月25日

報道機関各位

勝山市立荒土小学校  
校長 道関 直哉

## 小学校が福井銀行と連携して町内の梅花藻の保全に取り組みます

勝山市立荒土小学校は、ふるさと教育を推進しています。この一環として6年生は地域の協力の下、域内に群生する梅花藻の保全にむけた活動に取り組んでいます。今回、子ども達の働きかけにより福井銀行様による社会貢献活動の一つとしてとりあげていただき協力いただくこととなりました。

つきましては下記の日程で梅花藻群生河川の清掃、除草作業に取り組みますので、ふるさと教育の新たな取組として、ご紹介いただきますようお願いいたします。

### 記

- 1 日時 平成29年8月28日(月) 10:30～11:30
- 2 場所 荒土町松田 温川



- 3 参加者 荒土小学校児童20名(5,6年有志) 教職員3名  
福井銀行行員5名 地域の方々 若干名
- 4 今後の予定  
6年生の総合的な学習の時間の活動として、小グループに分かれ地域活性化にむけた各テーマについての研究成果を、公民館などにおいて10月頃提案【グループテーマ】
  - ・梅花藻の育つ河川を保全し観光ポイントとしてPR
  - ・勝山や荒土町の宝としての妙金ナス普及
  - ・荒土地区で生産する木炭の活用方法

---

担当者：山口・前野(教頭)

電話：0779-89-2002

メール：[aradosyo@edu.city.katsuyama.fukui.jp](mailto:aradosyo@edu.city.katsuyama.fukui.jp)

紹介：<http://arasyo892002.mitelog.jp/>

---